



やのまいか

例会日：毎週火曜日 12：30 例会場：豊川商工会議所
 会長：山本章吾 幹事：金田柁宏 SAA：山田久就 会報委員長：笠原盛泰
 事務局：豊川市豊川町辺通4-4 豊川商工会議所会館内 0533-86-2535 Fax0533-86-8889
 ホームページ <http://toyokawahoi.tank.jp> Email hoirc@sala.or.jp

本年度22回 通算第1001回 平成18年12月12日(火) 晴

ゲスト 豊川市長 中野勝之さん
 ビジター (なし)
 出席報告 高木修委員長

会員総数	計算会員数	本日の出席者数	本日の出席率	11/28修正出席率
57名	50名	26名	50%	87.5%

司会進行 山田久就SAA

会長の挨拶及び報告 山本章吾会長

こんにちは。先週は年次総会で、来年度の理事役員が決定しました。しかし私の年度は、まだ半年以上ありますので、これからも皆さんのご支援とご指導を頂きながら進めて参りたいと思



います。よろしくお祈いします。

本日の例会は、中野豊川市長さん

を講師にお迎えしております。先日の新聞に、市長さん自らが選んだ今年の豊川市 10 大ニュースが載っていました。その中で印象だったのは、「今年は市民がスポーツで活躍してくれた」というコメントが載っていました。年初は、全日本実業団対抗駅伝でコニカミノルタが優勝、OSGフェニックスがJBLスーパーリーグで準優勝、後半は、豊川工業高校の9年連続の全国駅伝大会出場と、今月初めの第1回県市町村対抗駅伝で豊川市が準優勝。一方では、一宮町との合併や新市民病院の候補地の発表も 10 大ニュースにあげられています。また、本日の新聞には、先日の中国視察の報告が載っていました。今日は時間が少ないですが、市政についてのお話がお聞きできると思っております。よろしくお祈いします。

幹事報告 金田柁宏幹事

ウィークリー 豊川・渥美RC
 例会臨時変更のお知らせ
 渥美・豊川RC

委員会報告

雑誌委員会（代理：山城康司副幹事）
 Rの友 12月号の紹介

広報委員会担当例会

委員長あいさつ 縦山修一委員長

広報委員会は、本年度より通常の広報の業務に加えてホームページの管理・運営を任されています。今年の1月にホームページを立ち上げ、そろそろ一年になろうとしています。

先週、東三河のCICO会議（インターネット担当者のミーティング）があり、出席してきました。13クラブのうち8クラブがホームページを公開しているそうです。担当者が孤軍奮闘しているのが現状のようです。当クラブについては、例えば本日の例会の出席簿には25%の人が書き込みを頂いています。これはすごい数字だと思いますが、更に増えるように頑張ってください。



たいと思いますので、ご協力をお願いします。

さて、本日の例会は大変お忙しいところ中野豊川市長にお越し頂き「市政について」の卓話を頂きます。ご清聴のほど、よろしくお願い致します

卓話「市政について」

豊川市長 中野勝之氏

お招きいただきましてありがとうございます。毎年この時期は議会と忘年会があります。12月1月というのは、肝臓をどのように守るか、議会を私が提案したようにやって頂けるか、大変な時期なのです。

陳情も多くあります。市道、県道、国道の問題です。狭いのが市道で広いのが国道とされているようですが、豊川市の場合は市道が一番広いのです。愛知県の中でも一番市道が広い市なのです。何代にも渡って過去の市長さんが思い切って作ったこの広さというものは大変なものなのです。

12月議会でいいますと、名鉄の豊川線で、国府駅の狭く急な階段は、地元の人たちの熱望の成果もありましたし、私も県に障害者施策推進協議会委員という役職もありましたので、福祉部と県の人を交えて交渉しました。エレベーターを国府駅に各プラットフォーム3つつけることになりました。なお、国府駅の中にはトイレがありますが、外にはないので市が作る予定となっています。前の選挙からですから7年前からで、やっとここにきて名鉄が折れてくれました。あと諏訪町駅ですね。映画のシーンに登場するような古い諏訪町駅です。自動改札が、豊川稲荷、稲荷口、八幡、国府とすべてあるが、諏訪町だけないです。両側が県道なので、踏切を挟んで稲荷側は市道ですが、駅のところは県道なので、名鉄と県との話でしたが、市としても精力的に話をしまして、ついに名鉄さんがプラットフォーム



を勤労福祉会館側に若干ずらして、両側に(国府側と豊川側)自動改札の機械を設置して、自転車置き場を勤労福祉会館側にずらすことで納得して頂きました。諏訪町駅も自動改札でスロープを付け両方から出入りすることができます。これは12月議会で話をさせて頂きご了解を頂いております。従いまして、ひとつの仕事をやる場合には、粘り強くやるしかないことが沢山あります。まさしく、私も人づくりと言って職員をはじめとして学校関係に言って参りましたが、最近になってポチポチ成果が出てきたかなと思っております。

スポーツに関しては、本市は若い人たちががんばっています。先日の市町村駅伝は、豊川市民だけでやろうということで、実業団とかいろいろ出ていなかったのです。監督の西田先生が6位に入れば良いと言われました。東中の岩瀬先生は10位以内だと言われました。小中高校のタイムを見ると豊橋に3分差があるとのことでした。私は子どもたちを壮行会で見ておまして、そんなことはないと思いました。まあ2分ぐらいは引き離されるが、渡辺先生の教え子である女の子2名と男の子1名が頑張ればかなり優勝に近づくのではないかと思い、壮行会でもそのように言いました。私が一番当たりました。

さて、どこへ行っても皆さんの興味のある合併の問題です。今年の2月に一宮町と合併をして、一宮町には、現在11億近い設備投資をしております。それなりにご満足頂いております。地道にまじめにやるしかなく、インフラ整備が豊川から見ると遅れています。例をあげれば、交通安全の反射鏡が少ない、約400設置すると豊川市と同じになります。下水道も東上まで、95%ぐらいの割合で同意をもらっています。

そして、この3月31日までに合併したところは、旧合併特例法なのです。旧合併特例法というのは、政府がお金を出すから合併したらそれなりしますよという法律だったんですね。1市4町の場合、合併すると18万都市で全国に誇る豊川市ができると思います、県とも相談をして確認をし、540億というお金がこの18万都市を創るために予定としてあったのです。豊川市の一般会計が現在400億です。一年間税金を頂かなくてもできちゃうんです。ところが金の問題、財政の問題だけではない、なかなか簡単にはいきません。それから2年半の間、町長、商工会議所会頭、農協

の組合長、いろんな方々を含めて話し合いをしました。ひとつかわったことは、私たちも宝飯郡の町のやり方を知らなかった。どのような意識の基に役場の職員が働き、町民たちがどのようなところに満足をしているか、分からないのです。以外にも隣がわからないのです。我々のやっていることも4町の人にもわからないのです。いろいろ勉強しましたが、ついに破綻しました。その後、一宮町とは、住民投票の結果、合併になりました。負けていたら大変な事になっていました。こちらの予定した費用もないし、豊川市内には工場誘致をする土地はありません。一宮町は共有林をはじめとする工業立地の候補地がたくさんあります。やはり生き残るためには税収は誰がくれるのかという視点に立てば、これだけ高齢者が増え、子どもに対する支援が必要、さらに安全安心のための防犯など、全部お金がいります。現在の市の財政の約3割は民生費として目に見えないものに出しています。じゃあ、この市をどのようにしていくのか、生きていくためには稼がなくてはならないのです。じゃあ誰が稼いでいるかという、いま中国経済とともに発展している企業が稼いでくれています。じゃあ従業員の皆さんはどのような環境にあるかというと単身赴任で頑張ってくれています。奥さんや子どもさんなどご家族の方々は本当に大変だと思います。しかしこの方々が稼いでくれているお陰で、民生費があるのだという視点に立てば、民間人として言えない事もたくさんあると思いました。それで私が中国に行き、中国の人民政府の市長や知事に近い方とお会いしました。そして私は、我々の市は、この方々が働いている税金のお陰で成り立っている。あなた方も働いている。この会社が儲ければ、我々も助かるしあなた方も助かることになる。そのような認識はお持ちでしょうか？と聞きましたら、わかっていると言いました。それじゃあ、中国で働く豊川市民に対して安全安心、防犯、医療関係についてきちっとやって頂けるかどうかお願いに参りました。小さな会社を含めると1700社ぐらいあります。中国の人たちが頑張って働くが、その基礎は我々の資本であるし、我々としては日本人の安全がもっとも心配である。そのようなお願いをして参りました。早いですね、3日後に市長から電話がありました、あなたの言われることは良くわかりました。来年1月に東京で、無錫

市の人民政府の中日友好協会の会議が開かれるから、市長さん来てください。我々行政同士でお付き合いして日本人の安全安心、日本人の快適な仕事の出来る街づくりのノウハウを教えてください。ということで来年1月に出かけて参ります。それが私の先月の仕事でございました。うちの市が将来発展していくかどうかは、中小企業の発展に掛かっており、中小企業が稼いでくれているという話でした。

さて、合併のことですが、先ほど旧法を申し上げましたが、今年の4月に新法ができました。内容は、お金はありませんから出しません。コンピューターを繋ぐ費用は県が出します。各県の知事に勧告権という権利が与えられました。これにしたがって県は、音羽町と御津町と小坂井町へ説得に入りました。最終的には、音羽町がすぐに申込みがありました。御津町と小坂井町は、住民投票を行うということで決まってくると思います。県はそれを見ていて、2町だけ、知事の勧告案として県議会に出し12月の県議会で採択をします。東三河の道路網の要望はいっぱいあるので、この中で合併するところの順位を上に乗せてあげるから、それで如何ですかというのが新法の中身だと思っております。しかし良く精査すると、合併が反対というわけではないが、御津町が1万4千人、音羽町が8千9百人、小坂井が2万2千人、合計すると4万5千人を抱え込んで、基盤整備をして同じレベルになれるかどうか、全部できるかどうか難しいですね。各町の格差がありますので、一時的な地域格差への理解が必要です。

まだ他にも課題がありますが、時間が参りましたので、またの機会にお話をさせていただきます。皆様方良いお年をお迎えになられることをご祈念申し上げます。ありがとうございました。

ニコニコボックス

誕生日祝い
磯 隆俊会員
山城康司会員
伊原良碩会員
野中泰志会員知加子夫人
滝下 勲会員
安藤佳和会員御代子夫人

結婚記念日祝い

伊藤正幸会員ご夫妻

事業所創業祝い

安藤佳和会員 ワタル印刷化工(株)

夏目雅康会員 (株)ナツメ

川淵啓治会員 (株)篠宮

原田邦夫会員 キングラン東海(株)

入会記念日祝い

加山昌弘会員

青木恒義会員 (チャーターメンバー)

磯 隆俊会員 (")

岩瀬 保会員 (")

大岩一仁会員 (")

大沢茂樹会員 (")

近藤哲司会員 (")

柴田 勝会員 (")

内藤泰通会員 (")

波多野四郎会員 (")

伴 辰三会員 (")

山脇俊男会員 (")

その他

樺山修一会員 担当例会です

永田恵照会員 県第二宗務所副所長になり

山城康司会員 誕生日を祝って頂き

伊原良碩会員 "

滝下 勲会員 "

野中泰志会員 "

夏目雅康会員 事業所創業を祝って頂き

柴田 勝会員 入会記念日を祝って頂き

岩瀬 保会員 "

次回例会のお知らせ

と き 12月26日(火)18:30~

と ころ まる屋

内 容 創立記念日例会

会報担当者：野中泰志会員

このウィークリーは再生紙を使用しています。